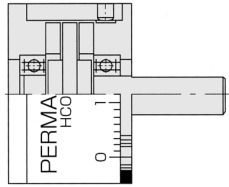


パーマトルク

- 非接触構造ですから、摩耗品がなく部品交換が不要でコストが安くでき、長寿命で復復性能が高まります。
- 外部電源が不要ですから、電源電圧変動の影響をうけず、配管・配線が不要で安全性が高まります。(防爆)
- 常に安定したトルクが得られスリップ回転数に無関係で一定トルクが得られます。(ヒステリシス形)又、スリップ回転数に比例したトルクが得られます。(エディカレント形)トルクの管理工数が削減できます。
- トルク設定が容易で復復性に優れています。モニターが不要で、調整が極めて簡単です。
- 回転方向に関係なく使用でき取付が簡単です。

パーマトルクとは

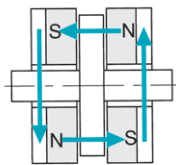
基本構造



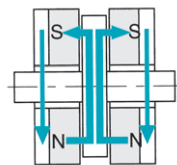
2枚のマグネットと1枚のディスクからなり、ディスクはシャフトに固定され、これを軸受で保持しています

作動原理

最小トルク

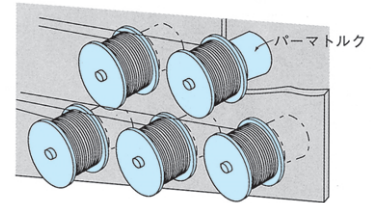


最大トルク



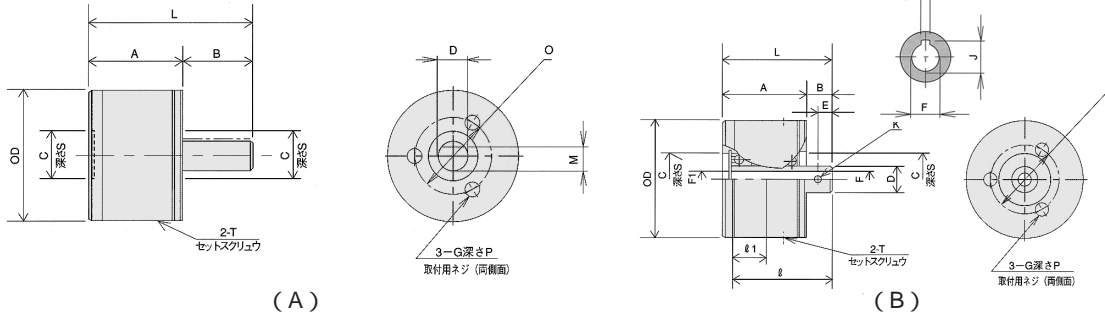
ディスクが回転すると2つのマグネット間にある無数の磁力線がディスクの回転をさまたげようとするように働く、この抵抗力はマグネットの磁極の相対位置により変化する

送り出しブレーキ(ポピン回転方式)



各種の線材(銅線・鋼線・光ファイバー・炭素繊維等)及びフィルムの送り出しブレーキとして使用
長寿命、安定トルク、モニター、電源不要

寸法図



パーマトルクの性能および寸法・価格

形番	価格	トルク調整範囲 N・m	最高スリップ回転数 r・p・m	主要寸法(mm)											重量 kg		
				面図	長さ方向			軸部			取付部						
					A	L	E	D ^{h7}	J×I	K	OD	G	P	O		T	
HC002-1	15,000	0.0005~0.002	3600	A	21	35		5				26	M3	4.5	15.5	M3	0.06
HC01-1	15,000	0.001~0.008	3600	A	21	35		5				26	M3	4.5	15.5	M3	0.06
HC05-1	20,500	0.003~0.05	3600	A	25.5	45		8				36	M3	5.5	24	M3	0.15
HC2-25J	30,000	0.01~0.18	1800	B	34.4	40.7	2.8	9.52		2.5		47	M4	8	31.75	M3	0.3
HC2-2J	30,000	0.01~0.18	1800	B	34.4	42.4	4	10		M3		47	M4	8	32	M3	0.3
HC3-3J	43,000	0.03~0.45	1800	B	46	54	4	15	11.4×3	2-M3		70	M4	9	48	M4	0.9
HC4-4J	45,000	0.06~1.3	1800	B	51.0	57.2	3.5	25	18.3×5	2-M4		82	M5	10	60.33	M4	1.45
HC5-5J	135,000	0.12~3.2	1800		60	89	3.5			2-M4		118	M6	12	80		3.6
HC6-1J	225,000	0.23~6.3	1800		51.6	89	3.5			2-M4		152.4	M6	8	100		5.9
HB6-1J	225,000	0.23~6.3	1800		51.6	124	3.5			2-M4		152.4	M6	8	100		5.9
H*6-1JW	御見積	0.6~13	1800														9.5

注) HC5-5J以上の機種形状についてはここに掲載しておりません。寸法値は参考として下さい。